

施策評価シート【重点施策】

個別施策Ⅰ－（３）

地域資源を活用した新たな事業を創出する

基本的な方向性

各産業の強みを活かし、分野横断的なネットワークを活用した支援により産業間連携や6次産業化を推進することで付加価値向上を促します。また、地域資源を活用した着地型の観光やにぎわいを創出することにより、本市産業の更なる活性化と新たな事業につなげます。さらに、ひらつか海岸エリア魅力アップチャレンジに基づき、龍城ヶ丘ゾーンの公園整備に取り組み、自然と調和しつつ「海」を活用したにぎわいの創出や来園者等への情報発信により、産業の活性化等に寄与します。

重要業績評価指標（KPI）の達成状況

指標名	単位	実績値				5年度目標値	推計値による評価
		改訂計画策定時	2年度	3年度	4年度		
産業間連携ネットワークによる 新商品開発・新事業創出件数 【累計】	件	13	18	23	26	28	達成
市外の観光キャンペーン等への参加回数【年間】	回	21	1	1	1	25	未達成

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・新型コロナウイルス危機における販路拡大を目指し、ECサイト導入に向けたセミナーなど各種セミナーや勉強会を行い、産業間連携ネットワーク会員への支援を行いました。また、新商品開発・新事業創出では、プロジェクトを支援し、新商品開発や新事業創出につなげました。
- ・市民活動団体と連携し地域資源を活用した観光プログラムを開発し、多言語に対応している観光協会のホームページなどによる情報発信や観光客のニーズを踏まえた受入環境づくりに取り組むことで、来訪のきっかけを作るとともに、地域経済の活性化を図りました。
- ・インスタグラム等のSNSや、定住促進特設ウェブサイト、高校生と共催した写真展など、様々な媒体で海岸エリアの魅力を市内外に発信しました。

施策を推進する上での「主な課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・環境の変化に柔軟に対応できるようビジネスモデルを変革していく必要があります。
⇒各業界の課題を共有するとともに、産業間連携ネットワーク会員などのニーズに応じた支援を行います。
- ・観光需要の変化を踏まえるとともに、更なる集客を図る必要があります。
⇒市内の関係団体や企業を結び付け、連携することで、観光客の受け入れ体制を整えるとともに、地域資源を活かした魅力的な観光プログラムを開発します。

・市が費用負担をしなくてもテレビ番組や雑誌などの各種メディアが自発的に本市の海岸エリアの魅力を上げる状況を作る必要があります。

⇒海岸エリアの魅力を掘り起こすとともに、市や観光協会のホームページに限らず、他団体のSNSなども活用し、最新の観光情報を発信します。

関連する【取組】と（事業）

【企業、団体、個人事業者のネットワーク化による産業間の連携の場の創出】（産業間連携促進事業）（知的対流推進事業）

【農水産業における新事業の創出や新商品の開発支援、販路拡大に向けた支援】（都市農業促進事業）（水産振興推進事業）（漁業理解促進事業）（観光事業）

【海岸エリア魅力アップチャレンジ】（湘南海岸公園龍城ヶ丘ゾーン整備・管理運営事業）（海岸エリア魅力発信事業）（知的対流推進事業）（漁業理解促進事業）（観光事業）